

別記様式第1

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書							
年 月 日							
岡山市北消防署長 殿							
届 出 者							
住 所							
氏 名							
電話番号							
下記のとおり消防用設備等(特殊消防用設備等)の点検を実施したので、消防法17条の3の3の規定に基づき報告します。							
記							
防 火 対 象 物	所 在 地 岡山市北区大供2丁目3番16号						
	名 称 ほっとプラザ大供						
	用 途 15項						
	規 模 地上 5 階 地下 1 階 延べ面積 2,339.42 m ²						
消防用設備等 (特殊消防用設備等)の種類等	消火器具, 屋内消火栓設備, 自動火災報知設備, 非常警報器具及び設備, 誘導灯及び誘導標式, 非常電源(自家発電設備), 非常電源(蓄電池設備)						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center; padding: 5px;">※受 付 欄</td> <td style="width: 33%; text-align: center; padding: 5px;">※経 過 欄</td> <td style="width: 33%; text-align: center; padding: 5px;">※備 考</td> </tr> <tr> <td style="height: 80px;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		※受 付 欄	※経 過 欄	※備 考			
※受 付 欄	※経 過 欄	※備 考					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。

3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。

4 ※印欄は、記入しないこと。

継紙

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書

消防設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書で報告した
防火対象物に添付した点検済票(ラベル)添付枚数を次のとおり
報告します。

記

岡山県消防設備協会 点検業務者登録番号 第33-1-082号

ラベルの種類	ラベル添付枚数	備 考
消火器以外の消防用設備等用	18	
消 火 器 用	20	
ホ ー ス 耐 圧 試 験 済 証	0	
連結送水管耐圧試験済証	0	

別記様式第2

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果総括表

(その1)

名 称	ほっとプラザ大供		防 火 管理者
所 在	岡山市北区大供2丁目3番16号		点検実 施責任 者 表示登録会員番号 第33-1-082号 株式会社日建 代表取締役社長 佐藤雅一
点検種別	機器点検(総合点検 ・(設備等設置維持 計画による点検)	点検年月日	平成 年 月 日 ~ 令和7年3月13日
設 備 名	点 判 定	検 結 果 不 良 内 容	措 置 内 容 立 会 者
消 火 器 具	Ⓐ・不良		
屋内消火栓設備	Ⓐ・不良		
自動火災報知設備	Ⓐ・不良		
非 常 警 報 器 具 及 び 設 備	良・Ⓐ	1階管理人室、2階ロビースピーカー 不良のため交換が必要です	
誘 導 灯 及 び 誘 導 標 識	良・Ⓐ	避難口誘導灯(キセノンランプ点 滅型)本体不良の為誘導音不鳴 動。本体交換要(計2個) (2階ロビーから階段へ、3階非常 階段へ) 4階通路誘導灯バッテリー不良 (FK381×1)、交換要。	
非 常 電 源 (自 家 発 電 設 備)	Ⓐ・不良		
非 常 電 源 (蓄 電 池 設 備)	Ⓐ・不良		
	良・不良		
	良・不良		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者						設 備 名
住 所	岡山市南区新保666番7				氏 名	消火器具 屋内消火栓 自動火災報知設備 非常警報器具及び設備 誘導灯及び誘導標識 非常電源(自家発電設備) 非常電源(蓄電池設備)
社 名	株式会社 日建				電話番号	
資 格	消防設備士					
種 類 等	交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月		
甲種	年 月 日			年 月		
甲・乙種	1 類	年 月 日		年 月		
甲・乙種	2 類	年 月 日		年 月		
甲・乙種	3 類	年 月 日		年 月		
甲・乙種	4 類	年 月 日		年 月		
甲・乙種	5 類	年 月 日		年 月		
乙種	6 類	年 月 日		年 月		
乙種	7 類	年 月 日		年 月		
備 考						
資 格		消防設備点検資格者				
種 類 等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 殊		年 月 日		年 月 日		
第 1 種		令和 1年 9月 25日	第 141103474 号	令和 7年 3月 31日		
第 2 種		令和 1年 9月 26日	第 241103465 号	令和 7年 3月 31日		

点 検 者						設 備 名
住 所					氏 名	
社 名					電話番号	
資 格	消防設備士					
種 類 等	交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月		
甲種	年 月 日			年 月		
甲・乙種	1 類	年 月 日		年 月		
甲・乙種	2 類	年 月 日		年 月		
甲・乙種	3 類	年 月 日		年 月		
甲・乙種	4 類	年 月 日		年 月		
甲・乙種	5 類	年 月 日		年 月		
乙種	6 類	年 月 日		年 月		
乙種	7 類	年 月 日		年 月		
備 考						
資 格		消防設備点検資格者				
種 類 等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 殊		年 月 日		年 月 日		
第 1 種		年 月 日		年 月 日		
第 2 種		年 月 日		年 月 日		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合当該法人）に所属する場合には、所属会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
 - 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月日、有効期限を記載すること。
 - 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票											
名 称		ほっとプラザ大供						防 火 管理者			
所 在		岡山市北区大供2丁目3番16号						立会者			
点検種別		(機器点検)		点検年月日		平成 年 月 日		～ 令和7年3月13日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社 日建 住所 岡山市南区新保666番7					
点 検 項 目				点 検 結 果						判 定 不 良 内 容 措 置 内 容	
				消 火 器 の 種 別							
				A	B	C	D	E	F		
機 器 点 検											
設 置 状 況	設 置 場 所	○									○
	設 置 間 隔	○									○
	適 応 性	○									○
	耐 震 措 置	／									／
表 示 ・ 標 識		○									○
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○									○
	安 全 栓 の 封	○									○
	安 全 栓	○									○
	使用済みの表示装置	○									○
	押し金具・レバー等	○									○
	キ ャ ッ プ	○									○
	ホ ー ス	○									○
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○									○
	指 示 圧 力 計	○									○
	圧 力 調 整 器	／									／
	安 全 弁	／									／
	保 持 装 置	／									／
車 輪 (車 載 式)	／									／	
ガス導入管(車載式)	／									／	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 設置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消火器具（その2）

消 火 器 の 内 部 等 ・ 機 能	本・体内 容器等	本 体 容 器	／				／
	筒等	内 筒 等	／				／
		液 面 表 示	／				／
	消薬 火剤	性 状	／				／
		消 火 薬 剤 量	／				／
	加 圧 用 ガ ス 容 器	／				／	
	カッター・押し金具	／				／	
	ホ ー ス	／				／	
	開閉式ノズル・切替式ノズル	／				／	
	指 示 圧 力 計	／				／	
	使用済みの表示装置	／				／	
	圧 力 調 整 器	／				／	
	安 全 弁 ・ 減 圧 孔 (排圧栓を含む。)	／				／	
	粉上り防止用封板	／				／	
	機 能	パ ッ キ ン	／				／
サイホン管・ガス導入管		／				／	
ろ 過 網		／				／	
消 火 器 の 耐 圧 性 能	放 射 能 力	／				／	
	筒火 易用 消具	外 形	／	／	／	／	
	水 量 等	／	／	／	／	／	
備 考	消火器(2023年製20本)本体製造年より5年未満の為、機能点検を省略致します。						
測 定 機 器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日 製造者名
	秤量計	SM-1	2023/09/—	大和製衡(株)			
	秤量計	SM-1	2023/09/—	大和製衡(株)			

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
外形					
粉末(蓄圧式)	20	20	20		
内部及び機能 粉末(蓄圧式)					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

点 検 ロ ッ ト 表

名 称

ほっとプラザ大供

種 別	機 種	加 圧 方 式	設 置 数	外形点検数	機能点検数	備 考
小型	粉末	蓄 圧	5 年 以 下	20	0 (0)	
			5 年 を 超 え 1 0 年 以 下		()	
			1 0 年 を 超 える も の		()	
			/		()	
			計	20	0 (0)	
					()	
					()	
					()	
					()	
					()	
					()	
					()	
					()	
			計		()	
					()	
					()	
					()	
					()	
					()	
			計		()	
					()	
					()	
					()	
					()	
					()	
			計		()	

※ 機能点検数のうち()書きは放射点検数を示す。

S050113G

消 火 器 一 覽 表

名 称 ほっとプラザ大供

P.1

[illegible]

屋 内 消 火 栓 設 備 点 検 票									
名 称		ほっとプラザ大供						防 火 管理者	
所 在		岡山市北区大供2丁目3番16号						立会者	
点検種別		(機 器)・(総 合)		点検年月日		平成 年 月 日 ～ 令和7年3月13日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社 日建 住所 岡山市南区新保666番7			
点 検 名 設 備 名		ポンプ		製造者名 荏原製作所(株) 型 式 等 40MSFU7 65.5E		電 動 機		製造者名 東芝電機(株) 型 式 等 IKK	
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容	
				種別・容量等の内容判定不良内容					
機 器 点 検									
水 源	貯	水	槽	種別	ステンレス水槽	○			
	水		量	有効 2.7 m ³		○			
	水		状	○					
	給	水	装 置	ボールタップ方式		○			
	水	位	計	／					
	圧	力	計	／					
	バ	ル	ブ 類	○					
加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ の 制 御 装 置 式	電 機	周 囲 の 状 況	地下1階 機械室		○			
			外 形	ユニット型 専用		○			
			表 示	○					
			電 圧 計・電 流 計	AC 210 V 30 A		○			
			開閉器・スイッチ類	MCB 30A		○			
			ヒ ュ ー ズ 類	操作回路 30 A		○			
			継 電 器	○					
			表 示 灯	○					
			結 線 接 続 接 地 予 備 品 等	D種接地工事		○ ○ ○ ○			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 装 置 減 圧 の た め の 措 置	ポ ン プ	起 動	直接 操作部	周 围 の 状 況	制 御 盤	○
				外 形	押 し ボ タ ン	○
				表 示 能 力		○
			遠 隔 操 作 部	周 围 の 状 況	消 火 栓 組 込	○
				外 形	マ イ ク ロ ス イ ッ チ	○
				表 示 機 能		○
		装 置	遠 隔 起 動 部	周 围 の 状 況		／
				外 形		／
				機 能		／
		起 動 用 水 圧 開 閉 装 置	圧 力 ス イ ッ チ	設 定 圧 力	MPa	／
			起 動 用 圧 力 タ ン ク		MPa	／
			機 能	作 動 圧 力	MPa	／
	電 動 機	機	外 形		○	
			回 転 軸	1730 r.p.m	○	
			軸 受 部	グ リ ス 潤 滑	○	
			軸 継 手	フ ラ ン ジ 式	○	
			機 能	三 相 電 機 誘 導 直 入 式	○	
			外 形	40 φ × 150ℓ/min × 92.5m × 5.5kW	○	
	ポ ン プ	機	回 転 軸		○	
			軸 受 部	グ リ ス 潤 滑	○	
			グ ラ ン ド 部		○	
			連 成 計 ・ 圧 力 計	連 -0.02MPa 圧 0.75MPa	○	
			性 能	0.75 MPa 150 ℓ/min	○	
			呼 水 装 置	機	呼 水 槽	ℓ
バ ル ブ 類		／				
自 動 給 水 装 置		／				
減 水 警 報 装 置		／				
フ ー ト 弁		／				
性 能 試 験 装 置		○				
高 圧	架 水 槽 方 式		MPa	／		
			MPa	／		
減 圧 の た め の 措 置					／	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2

屋内消火栓設備 (その3)

配管等	管・管継手			○				
	支持金具・つり金具			○				
	バルブ類	主管(開)		○				
	ろ過装置			/				
逃し配管				○				
屋内消火栓箱等	消火栓箱		周囲の状況	B1～5階 埋込型×各2	○			
			外形		○			
			表示		○			
	ホース・ノズル外形	1号消火栓	ホース m × ノズル径 mm	/				
		易操作性1号消火栓・2号消火栓・広範囲型2号消火栓	ホース 20m × 1本 ノズル径 9mm	○				
	操作性			○				
	ホースの耐圧性能	保形ホースの為点検外	/					
	消火栓開閉弁	25A 差込式	○					
	表示灯	専用 (兼用)	○					
	始動表示灯		○					
使用方法の表示		○						
周囲の状況		/						
	外形	/						
降下装置	表示灯	/						
表示機能		/						
耐震措置		フレキシブルジョイント	○					
ポンプ方式	総合点検							
	起動性能等	加圧送水装置・表示・警報等		○				
	電動機の運転電流		16.0 A	○				
	運転状況			○				
	放水圧力		0.64 MPa	○				
	放水流量		133.8 ℓ/min	○				
	減圧のための措置			○				
	放水圧力		MPa	/				
	放水流量		ℓ/min	/				
	減圧のための措置			/				
高架水槽方式・圧力水槽方式	放水圧力		MPa	/				
	放水流量		ℓ/min	/				
備考	放水試験は、屋上試験弁を用いて実施							
	締切運転時	電流 10.0 A	ポンプ圧 1.10 MPa					
	150ℓ運転時	電流 18.5 A	ポンプ圧 0.75 MPa					
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	ピトーゲージ	KY-081319	2006/03/28	yone(株)	ホース耐圧試験機	FPT-S3B	2006/03/20	日本消防ホース工業会
	絶縁抵抗計	2406E	2006/03/20	横河電機(株)				
	ストップウォッチ	TM-100S	2015/10/22	関佐産計量器製作所				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配 線 点 検 票 (設備名 屋内消火栓設備)									
名 称	ほっとプラザ大供						防 火 管理者		
所 在	岡山市北区大供2丁目3番16号						立会者		
点検種別	(総 合)		点検年月日		平成 年 月 日 ~ 令和7年3月13日				
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社 日建				
					住所 岡山市南区新保666番7				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容			
機 器			種 別・容 量 等 の 内 容 判 定			不 良 内 容			
専 用 回 路			自家発電機			○			
開 閉 器 ・ 遮 断 器			NFB 400A 1個			○			
ヒ ュ ー ズ 類						○			
絶 縁 抵 抗			常用 20MΩ 非常 MΩ			○			
耐 熱 保 護						○			
備 考									
測 定 機 器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	絶縁抵抗計	2406E	2006/03/20	横河電機㈱					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票				
名 称	ほっとプラザ大供			防 火 管理者
所 在	岡山市北区大供2丁目3番16号			立会者
点検種別	(機 器) ・ (総 合)	点検年月日	平成 年 月 日 ~ 令和7年3月13日	
点 検 者	氏名	点 検 者 所 属 会 社	社名	
			株式会社 日建	
点 検 名	受 信 機	製造者名	能美防災株式会社	
			型 式 等	受第 25~4 号 FCSJ104N-B21-50LT 2017年製
点 検 項 目		点 検 結 果		
		種別・容量等の内容判定不良内容措置内容		
機 器 点 検				
予 備 電 源 ・ (内蔵型) 非常電源	外 形	密閉型Nidcd電池 20-S103A	○	
	表 示	DC24V, 3.5Ah, 2016年製	○	
	※ 端 子 電 圧	28.28 V	○	
	※ 切 替 装 置		○	
	※ 充 電 装 置		○	
	※ 結 線 接 続		○	
受 信 機 ・ 中 継 器	周 囲 の 状 況		1階管理人室	○
	外 形	P型1級 自立型	○	
	表 示		○	
	警 戒 区 域 の 表 示 装 置	8/20回線	○	
	電 圧 計	V	／	
	ス イ ッ チ 類		○	
	ヒ ュ ー ズ 類	7 A	○	
	※ 継 電 器		○	
	表 示 灯		○	
	通 話 装 置		○	
	※ 結 線 接 続		○	
	接 地	D種接地工事	○	
付 属 装 置		／		
※火災表示等	蓄 積 式		○	
	アナログ式		／	
	二 信 号 式		／	
	そ の 他		／	
	※ 注 意 表 示		／	
	回 路 導 通		／	
器	設 定 表 示 温 度 等		／	
	感 知 器 作 動 等 の 表 示		／	
予 備 品 等		○		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形		○	
	警 戒 部 分		○	
	感 知 区 域		○	
	適 応 性		○	
知 器	機 能 障 害		○	
	※ ス ポ ッ ト 型	（差動）定温（再）熱アナログ	○	
	熱 感 知 器	分 布 型		
	空 気 管 式	／		
器	熱 感 知 器	熱電対式・熱半導体式	／	
	感 知 線 型		／	
	※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	イオン（光電）アナログ	○
	分 離 型		／	
発 信 機	※ 炎 感 知 器	赤外線 紫外線	／	
	※多信号感知器・複合式感知器		／	
	遠隔試験機能を有する感知器		／	
	周 囲 の 状 況		○	
機	外 形	P型1級	○	
	表 示		○	
	押 し ボ タ ン ・ 送 受 信 器		○	
	表 示 灯		○	
音 響 装 置	外 形	150 φ 10mA	○	
	取 付 状 態		○	
	音 圧 等		○	
	鳴 動 方 式	（一斉）区分 相互 再鳴動	○	
※	蓄 積 機 能		○	
※	二 信 号 機 能		／	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。

S090401G

7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源	／						
	受信機の火災表示	／						
	受信機の注意表示	／						
	受信機・中継器の制御機能・電路	／						
	感知器	／						
無	感知器回路・ベル回路	／						
	線機能	／						
総合点検								
同時作動	○							
※ 煙感知器等の感度 (自動試験機能を有するものを除く。)	○							
地区音響装置の音圧	○							
※ 総合作動 (自動試験機能を有するものを除く。)	○							
備	付属装置	移報 ()						
		連動 ()						
考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3型	2023/08/—	東京消防設備保守協会	メーターリレー試験器			
	加煙試験器	FTGJ012-Z	2018/01/—	能美防災(株)	炎感知器用作動試験器			
	外部試験器	FTF014	2014/05/09	能美防災(株)	空気注入試験器	NT-T-3	2009/10/27	ニッタン(株)
	煙感知器用感度試験器	TSA-B100	2017/04/28	ホーチキ(株)	回路計	KEW1030	2019/05/07	共立電気計器(株)
	減光フィルター	TSK-D100	2019/04/11	ホーチキ(株)				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。

S090401G

7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備(その4)

警 戒 区 域		感 知 器										※ 発 点							
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式			熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式								地 区 音 響 装 置 機	検 結 果	
		※ 空 気 管 式	分 布 型		ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型	※ 感 知 線 型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
			熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	ポ ウ 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	非 蓄 積 式	蓄 積 式	非 蓄 積 式			蓄 積 式
1	地階				4				20						2	2	○		
2	1階				10	2			2						2	2	○		
3	2階				12	2			2						2	2	○		
4	3階				12	2			2						2	2	○		
5	4階				12	3			5						2	2	○		
6	5階				11	4			2						2	2	○		
7	R階								3						2		○		
8	階段(RF～B1F)								3								○		
	合 計				57	17			39						14	12			
備 考																			

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。

3 ※印のあるもので不良のものは、(その6)に機器ごとの点検結果を記入すること。

4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。

5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

別記様式第11

自動火災報知設備(その5)

警 戒 区 域	炎 感 知 器	感 熱 複 合 式 ス ポ ッ ト 型	知 器 ※ 熱 煙 複 合 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 複 合 式 ス ポ ッ ト 型	多 信 号	※ 地 区 音 響 装 置	発 信 機	点 検 結 果
番 号 No.	名 称							
合 計								
備 考								

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。

3 ※印のあるもので不良のものは、(その6)に機器ごとの点検結果を記入すること。

4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。

5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

別記様式第11

自動火災報知設備(その6)

番 号 No.	警 戒 区 域 種 別 名 称	製 造 番 号	差 動 式 分 布 型 定 感 煙 音										措 置 内 容			
			空 送 作 継			水 高		流 作		回 作		回 作		絶 感		
			氣 管 式			H		通 動		路 抵 抗		路 抵 抗		縁 抵 抗		
			長	気	動	続	2	秒	mV	Ω	mV	Ω		Ω	MΩ	濃度
合 計																
備 考																

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 措置欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 3 種別又は製造番号が示されないものは、記入しないこと。

配 線 点 検 票 (設備名 自動火災報知設備)									
名 称	ほっとプラザ大供						防 火 管理者		
所 在	岡山市北区大供2丁目3番16号						立会者		
点検種別	(総 合)		点検年月日		平成 年 月 日 ~ 令和7年3月13日				
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社 日建				
					住所 岡山市南区新保666番7				
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
機 器 点 検			種 別・容 量 等 の 内 容 判 定 不 良 内 容						
専 用 回 路	機 器		1階分電盤 LM-11				○		
開 閉 器 ・ 遮 断 器	機 器		NFB 20A 1個				○		
ヒ ュ ー ズ 類	機 器						○		
絶 縁 抵 抗	機 器		常用 20MΩ 非常 MΩ				○		
耐 熱 保 護	機 器						○		
備 考									
測 定 機 器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	絶縁抵抗計	2406E	2006/03/20	横河電機㈱					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常警報器具及び設備点検票									
名 称	ほっとプラザ大供						防 火 管理者		
所 在	岡山市北区大供2丁目3番16号						立会者		
点検種別	(機 器)・(総 合)		点検年月日		平成 年 月 日 ～ 令和7年3月13日				
点 検 者	氏名		点 検 者		社名				
			所 属 会 社		株式会社 日建				
					住所				
					岡山市南区新保666番7				
点 検 設 備 名	操作部・複合装置	製造者名	松下通信工業㈱			製造者名	松下通信工業㈱		
		型式等	WK-850			増幅器	型式等	WU-P52	
点 検 項 目			点 検 結 果						
機			種別・容量等の内容判定不良内容措置内容						
非常電源 (内蔵型)	外 表 端 切 充 結	子 替 電 線	電 装 装 接	形	密閉型Ncd電池 NCB-600	○			
				示	DC24V, 6Ah, 2012年製	○			
				圧	28.10 V	○			
				置		○			
				置		○			
	起 動 装 置	周 外 表 機 外 表 電 ス ヒ ユ	の 状	況		／			
				形		／			
				示		／			
				能		／			
				形		／			
非 常 ベル・自動式サイレン	操 作 部 ・ 複 合 装 置	電 圧 チ ズ	計	V	／				
			類	A	／				
			類		／				
			器		／				
			灯		／				
非 常 ベル・サイレン	接 予 備 品	線 接	続		／				
			地		／				
			等		／				
			形		／				
			態		／				
表 示 灯	取 付 音 鳴	状 圧 動 方 式	等		／				
			一	齊 区 分 相 互 再 鳴 動	／				
			／						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第14

非常警報器具及び設備（その2）

放 送 設 備	起 動 装 置	周 囲 の 状 況	1階管理人室	○	
		外 形		○	
		押 し ボ タ ン 等		○	
		発 信 機 ・ 非 常 電 話		○	
	増	自動火災報知設備との連動	有自火報音響装置	○	
		周 囲 の 状 況		○	
		外 表		○	
		電 圧 計	100 V	○	
	幅	ス イ ッ チ 類		○	
		保 護 板		／	
		ヒ ュ ー ズ 類	20 A	○	
		継 電 器		○	
	器	計 器 類	出力計モニタースピーカー	○	
		表 示 灯		○	
		結 線 接 続		○	
		接 地	D種接地工事	○	
	等	回 路 選 択		○	
		2 以 上 の 操 作 部 等		／	
		遠 隔 操 作 器 の 連 動		／	
		非 常 用 放 送 切 替		○	
備	※地震動予報等に係る放送切替		／		
	回 路 短 絡		○		
	音 声 警 報 音		○		
	火 災 音 信 号		○		
スピーカー	マ イ ク ロ ホ ン		○		
	予 備 品 等		／		
	外 取 付 状 態		○		
	音 圧 等 式	× 備考1	○		
表 示 灯	音 鳴 動 方 式	㊦ 区分 相互 再鳴動	○		
	音 量 調 整 器		○		
	ゴング等	周 囲 の 状 況	／		
	警 鐘 ・ 機	外 形 能	／		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則(昭和36年自治省令第6号)第二十五条の二第二項第三号リに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

音響装置・スピーカーの音圧		点検	
音響装置・スピーカーの音圧		○	
総 合 作 動		○	
備考1 1階管理人室、2階ロビースピーカー不良のため交換が必要です。			
備考			
測定機器	機器名	型式	校正年月日 製造者名
	普通騒音計	4120	2007/12/17 日本カノマックス株式会社
	回路計	KEW1030	2019/05/07 共立電気計器株式会社
	絶縁抵抗計	2406E	2006/03/20 横河電機株式会社

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配 線 点 検 票 (設備名 非常警報器具設備)									
名 称		ほっとプラザ大供				防 火 管理者			
所 在		岡山市北区大供2丁目3番16号				立会者			
点検種別		(総 合)		点検年月日		平成 年 月 日 ~ 令和7年3月13日			
点 検 者		氏名		点 検 者		社名			
				所 属 会 社		株式会社 日建			
						住所			
						岡山市南区新保666番7			
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容	
機 器				種 別・容 量 等 の 内 容 判 定				不 良 内 容	
専 用 回 路				1階分電盤 LM-11				○	
開 閉 器 ・ 遮 断 器				NFB 20A 1個				○	
ヒ ュ ー ズ 類								○	
絶 縁 抵 抗				常用 20MΩ 非常 MΩ				○	
耐 熱 保 護								○	
備 考									
測 定 機 器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	絶縁抵抗計	2406E	2006/03/20	横河電機㈱					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票										
名 称		ほっとプラザ大供					防 火 管理者			
所 在		岡山市北区大供2丁目3番16号					立会者			
点検種別		(機 器)		点検年月日		平成 年 月 日 ～ 令和7年3月13日				
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名				
						株式会社 日建				
						住所				
						岡山市南区新保666番7				
点 検 項 目				点 検 結 果						
				種別・容量等の内容			判 定			不 良 内 容
				避難口	通路	客席				
機 器 点 検										
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類				／	○			
		視 認 障 害 等				／	○			
		外 形				／	○			
		表 示				／	○			
	非常電源 (内蔵型)	外 形				／	○			
		表 示				／	○			
		機 能		2個	1個	／	×	備考1、2		
	光	光源				／	○			
		点 検 ス イ ッ チ				／	○			
		ヒ ュ ー ズ 類				／	○			
結 線 接 続				／	○					
信号装置等		外 形				／	○			
	結 線 接 続				／	○				
	機 能				／	○				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導標識	外形	／	／	／	／			
	視認障害等	／	／	／	／			
	採光又は照明	／	／	／	／			
	※表示面の輝度	／	／	／	／			
	※設置場所の照度	／	／	／	／			
	※※ヒューズ類	／	／	／	／			
識	※※結線接続	／	／	／	／			
	外形	／	／	／	／			
	※※※非常電源表示	／	／	／	／			
備	機能	／	／	／	／			
	設置個数							
	B1階 1階 2階 3階 4階 5階							
	避難口 B級 3個 4個 4個 4個 4個 4個							
考	通路 C級	－	－	－	3個	－		
	通路 C級	－	－	1個	1個	1個		
	備考1	避難口誘導灯(キセノンランプ点滅型)本体不良の為誘導音不鳴動。本体交換要(計2個)						
	備考2	2階ロビーから階段へ、3階非常階段へ						
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	照度計	3284-10	2019/03/04	横河電機㈱				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則第28条の2第1項第3号ハ、規則第28条の3第4項第3号の2第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成11年消防庁告示第2号)第五第三号(四)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。

8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

配 線 点 検 票 (設備名 誘導灯設備)						
名 称	ほっとプラザ大供				防 火 管理者	
所 在	岡山市北区大供2丁目3番16号				立会者	
点検種別	(総 合)	点検年月日	平成 年 月 日 ~ 令和7年3月13日			
点 検 者	氏名	点 検 者 所 属 会 社	社名 株式会社 日建			
			住所 岡山市南区新保666番7			
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
機 器		種 別・容 量 等 の 内 容 判 定			不 良 内 容	
専 用 回 路	機 器	点 検			機 器	
開 閉 器 ・ 遮 断 器	1階分電盤 LM-11	○				
ヒ ュ ー ズ 類	NFB 20A 1個	○				
絶 縁 抵 抗	常用 20MΩ 非常 MΩ	○				
耐 熱 保 護		○				
備考						
測 定 機 器	機器名 絶縁抵抗計	型式 2406E	校正年月日 2006/03/20	製造者名 横河電機㈱	機器名	型式 校正年月日 製造者名

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常電源(自家発電設備)点検票 (設備名 屋内消火栓設備)						
名 称	ほっとプラザ大供			防 火 管理者		
所 在	岡山市北区大供2丁目3番16号			立会者		
点検種別	(機 器)・(総 合)		点検年月日	平成 年 月 日 ～ 令和7年3月13日		
点 検 者	氏名		点 検 者	社名		
			所 属 会 社	株式会社 日建		
点 検 設 備 名	原 動 機	製造者名	三菱重工業(株)	製造者名	三菱電機(株)	
		型式等	PG78LY	型式等	CFC-D	
点 検 項 目			点 検 結 果			
			種別・容量等の内容 判定 不良内容 措置内容			
設 置 状 況 表	機 器		点 検			
	周 囲 の 状 況		地下1階発電機室	○		
	区 画 等		キュービクル式	○		
	水 の 浸 透		キュービクル式以外	○		
	換 気	自然	機械	○		
	照 明		蛍光灯 FL-40W×4	○		
自 家 発 電 装 置 始 動 装 置	原 動 機 ・ 発 電 機		ディーゼル機関 78kVA	○		
	冷 却 装 置	ラジエータ、配管等		／		
		冷 却 フ ァ ン		／		
	潤 滑 油 類			○		
	その他の付属機器類			○		
	※ 始 動 用 蓄 電 池 設 備			○		
	始 動 用 空 気 圧 縮 設 備	外 形		／		
		空 気 だ め	MPa	ℓ	／	
		潤 滑 油 類		／		
	始 動 用 燃 料			／		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中の※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。

別記様式第24

非常電源(自家発電設備) (その2)

制	周 囲 の 状 況			○
	発 電 機 盤			○
	自 動 始 動 盤			○
御	補 機 盤			○
	電 源 表 示 灯			○
装	表 示 灯			○
	開 閉 器 ・ 遮 断 器			○
置	ヒ ュ ー ズ 類		操作回路 A	○
	継 電 器			○
保	護 装 置			○
計	器 類			○
燃料容器等	外 形			○
	燃 料 貯 蔵 量		種類A重油 230/390 ℓ	○
冷 却 水	外 形		減圧水槽	○
	水 量		1000 ℓ	○
排 気 筒	周 囲 の 状 況			○
	外 形			○
配	貫 通 部			○
	管			○
結	線 接 続			○
接	地		D種接地工事	○
始	動 性 能		4秒	○
運 転 性 能	運 転 状 況			○
	換 気			○
停 止 性 能	手 動 停 止			○
	自 動 停 止			○
耐	震 措 置			○
予	備 品 等			○

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中の※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。

非常電源(自家発電設備) (その3)

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中の※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。

7 票中の※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2項(6)に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

S060706G

非常電源(蓄電池設備)点検票 (設備名 自家発電装置始動用)										
名 称	ほっとプラザ大供					防 火 管 理 者				
所 在	岡山市北区大供2丁目3番16号					立会者				
点検種別	(機 器)・(総 合)		点検年月日	平成 年 月 日 ～ 令和7年3月13日						
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社名 株式会社 日建						
				住所 岡山市南区新保666番7						
点 検 名 設 備 名	蓄 電 池	製造者名	GSバッテリー			充 電 装 置	製造者名	三菱電機		
		型 式 等	HS-80E				型 式 等	U-BTC-1L		
	逆 変 換 装 置	製造者名	—			直 流 交 換 装 置	製造者名	—		
		型 式 等	—				型 式 等	—		
点 検 項 目			点 検 結 果 種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定 不 良 内 容 措 置 内 容							
設 置 状 況	機 器		点 検							
	周 囲 の 状 況	地下1階発電機室		○						
	区 画 等	キュービクル式		○						
	水 の 浸 透	キュービクル式以外		○						
	換 気	自然		○						
	照 明	(機械)		○						
	標 識			○						
	外 形	24 V 48 Ah		○						
	表 示			○						
	蓄 電 解 液	1.260 ～ 1.280		○						
電 池	減 液 警 報 用 電 極		／							
	液 漏 れ 警 報 用 電 極		／							
	総 電 圧	26.30 V		○						
	セ ル 電 圧	2.19 ～ 2.19 V		○						
均 等 充 電	負 荷 容 量		○							
	均 等 充 電		○							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源(蓄電池設備) (その2)

充 電 電	外	形	24 V	5 A	○	
	表	示			○	
	開 閉 器 ・ 遮 断 器		FC 10A		○	
	交 流 入 力 電 圧		単相	210 V	○	
	トリクル・浮動・ 定電流定電圧充電電圧	トリクル(浮動) 定電流定電		26.3 V	○	
装 置	均 等 充 電 電 圧			27.7 V	○	
	出 力 電 流			2.60 A	○	
	負 荷 電 圧			25.0 V	○	
	負 荷 電 流			11.2 A	○	
	自 動 充 電 切 替				○	
逆 変 換 装 置	接	地	D種接地工事		○	
	外	形	V	kVA	/	
	表	示			/	
	開 閉 器 ・ 遮 断 器				/	
	交 流 出 力 電 圧			V	/	
装 置	交 流 出 力 電 流			A	/	
	周 波 数			Hz	/	
	接	地			/	
	直 流 変 換 装 置	外	形	V	kVA	/
		表	示			/
開 閉 器 ・ 遮 断 器					/	
交 流 入 力 電 圧				V	/	
充 電 電 圧				V	/	
結 線	充 電 電 流			A	/	
	交 流 出 力 電 圧			V	/	
	交 流 出 力 電 流			A	/	
	接	地			/	
	結 線 接 続				○	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容器等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源(蓄電池設備) (その3)

ポンプ	外形	性能	／
タンク・配管	等	／	／
制御装置	○		
耐震措置	○		
予備品等	○		
総 合 点 検			
接地抵抗	種	Ω	○
絶縁抵抗		M Ω	○
容量			○
切换装置			○
電圧計・周波数計			○
警報動作			○
減液警報装置			／
液漏れ警報装置			／
電圧調整範囲			○
負荷電圧補償装置			○
タイマー			○
備考	電気主任技術者 氏名及び資格 ※専門業者により定期点検実施有り。		
測定機器	機器名	型式	校正年月日 製造者名
	絶縁抵抗計	2406E	2006/03/20 横河電機㈱

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

S060706G

蓄電池充電記録

型名 HS-80E

充電電流

1.0 A

令和7年3月13日 11時00分測定

電池 番号	単電池電圧 (V)	電解液 比重	電解液 温度 (℃)	電池 番号	単電池電圧 (V)	電解液 比重	電解液 温度 (℃)	電池 番号	単電池電圧 (V)	電解液 比重	電解液 温度 (℃)
1	2.19	1.280	19.0	31				61			
2	2.19	1.270	19.0	32				62			
3	2.19	1.270	19.0	33				63			
4	2.19	1.270	19.0	34				64			
5	2.19	1.270	19.0	35				65			
6	2.19	1.260	19.0	36				66			
7	2.19	1.260	19.0	37				67			
8	2.19	1.260	19.0	38				68			
9	2.19	1.270	19.0	39				69			
10	2.19	1.270	19.0	40				70			
11	2.19	1.260	19.0	41				71			
12	2.19	1.270	19.0	42				72			
13				43				73			
14				44				74			
15				45				75			
16				46				76			
17				47				77			
18				48				78			
19				49				79			
20				50				80			
21				51				81			
22				52				82			
23				53				83			
24				54				84			
25				55				85			
26				56				86			
27				57				87			
28				58				88			
29				59				89			
30				60				90			